

2025年8月13日

たねと食とひと@フォーラム 御中

昭和産業株式会社
品質保証部

食用油の原材料に関するお問合せについて

拝啓 ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は弊社製品をご愛顧賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、この度ご依頼いただきました件につきまして、下記の通り報告申し上げます。

敬具

記

質問1 製品の原材料及び原産国、非遺伝子組み換えのものを分別生産流通されたものか
不分別かについてお答えください。

製品	原料作物	原産国	遺伝子組み換え		使用開始時期
			分別	不分別	
キャノーラ油	ナタネ	カナダ、オーストラリア他		○	1997年
サラダ油	ナタネ	カナダ、オーストラリア他		○	1997年
	大豆	アメリカ、ブラジル他		○	1997年

質問2 遺伝子組み換えの原材料を使用している製品に関して、今後非遺伝子組み換えの
ものに変更する予定はあるでしょうか。予定の有無とその理由もお答えください。

回答) 製品の安定供給のための原材料の安定調達が困難であると考えており、非遺伝子組
み換えの原材料に変更する予定はありません。

質問3 分別生産流通管理済みの原材料について、その表示をする予定はあるでしょうか。

回答) 弊社では該当する製品は製造、販売しておりません。

質問4 消費者のなかには、遺伝子組み換えでない原材料を求める声もあります。今後、遺
伝子組み換えでない原材料の製品を供給するためには、どのような課題があるで
しょうか。

回答) 製品の安定供給のための原材料の安定調達が困難な点だと考えます。

質問5 ゲノム編集由来の原材料が入手できるようになった場合、使用しますか。

回答) 現時点での取扱い予定はありませんが、方針は決めておりません。引き続き安全性に関する情報や開発同行を注視してまいります。

質問 6 気候変動等により原材料の調達で最も課題となっていることについてお教えください。(例えば、干ばつによる収穫量減少等、生産地の状況等)

回答) 近年の異常気象による収穫量の減少リスクが高まっている一方で、世界的な食糧需要の増加やバイオ燃料への利用拡大などが課題になっている認識です。

質問 7 搾油後の油粕や搾油中に出る副産物はどのように利用されていますか。(例えば、肥料や家畜の飼料、バイオディーゼル等)

回答) 肥料、配合飼料、燃料、ビタミン原料などほとんどの副産物は有効に活用されています。

質問 8 産地農場から輸出港、輸入港、貴社工場までの原材料の管理・輸送方法についてお教えください。

回答) 農家で生産された原材料は、地域の集積所、港湾のサイロを経由し、貨物船にバラ積み輸送され、当社の製造工場に隣接したサイロに入庫します。

質問 9 原料トレーサビリティについて

主原料の入荷記録の保存	(有)	無
製品の出荷記録の保存	(有)	無
製造ロットと入出荷ロットの対応付け記録の保存	(有)	無

以上